



鳥海山生物群集保護林		設定目的等	位置図(●)
所在地	秋田県由利本荘市、にかほ市 山形県酒田市、遊佐町	鳥海山は、多雪山地型の垂直分布帯が典型的に発達し、亜高山帯針葉樹林帯を欠いた特徴を持っている。この地域には、鳥海山特産種であるチョウカイフスマ・チョウカイアザミや、一属一種の日本海型分布をする固有属の一つであるトガクシショウマが生育している。また、保護林内にある鶴間池は、山形県内においてモリアオガエルが最も多く産卵する地域とされている。このような多様な植物群落を一体のものとして保存するために設定する。	
面積・管轄森林管理署	7,240.89ha 由利署:2,549.19ha、庄内署:4,691.70ha、		
設定年	平成29年		
保護林概況写真		保護林の概要等	直近のモニタリング調査概要
 <p>矢島口・康新道より七高山(左)と新山(右)</p>	保護・管理及び利用に関する事項	自然の推移に委ねることを基本とし、施業等を必要とする場合には、管理経営の指針に基づき行うこととする。	・R1：由利署管内 ・R3：庄内署管内  【調査項目】 ・資料調査 ・森林調査 ・聞き取り調査  前回調査から林相等に大きな変化はなく、安定して維持されている。
	モニタリングの実施間隔及び留意事項	10年ごとにモニタリング	
	法令等に基づく指定概況	水源かん養保安林、土砂流出防備保安林、保健保安林、風致保安林、鳥獣保護区(特、普)、史跡名勝天然記念物、鳥海国定公園(特1、2、3)	
	保護林設定の経緯	昭和48年に酒田営林署(現庄内署)において鶴間池学術参考保護林が設定され、平成5年に鶴間池モリアオガエル特定動物生息地保護林に再編された。また、平成元年に酒田営林署において生物遺伝資源保存林が設定され、鳥海ブナ林木遺伝資源保存林に再編された。さらに、平成3年に鳥海コメツガ植物群落保護林が設定され、平成16年には鳥海山植物群落保護林が設定された。これらの保護林が平成29年に、鳥海山生物群集保護林として統合・再編された。	

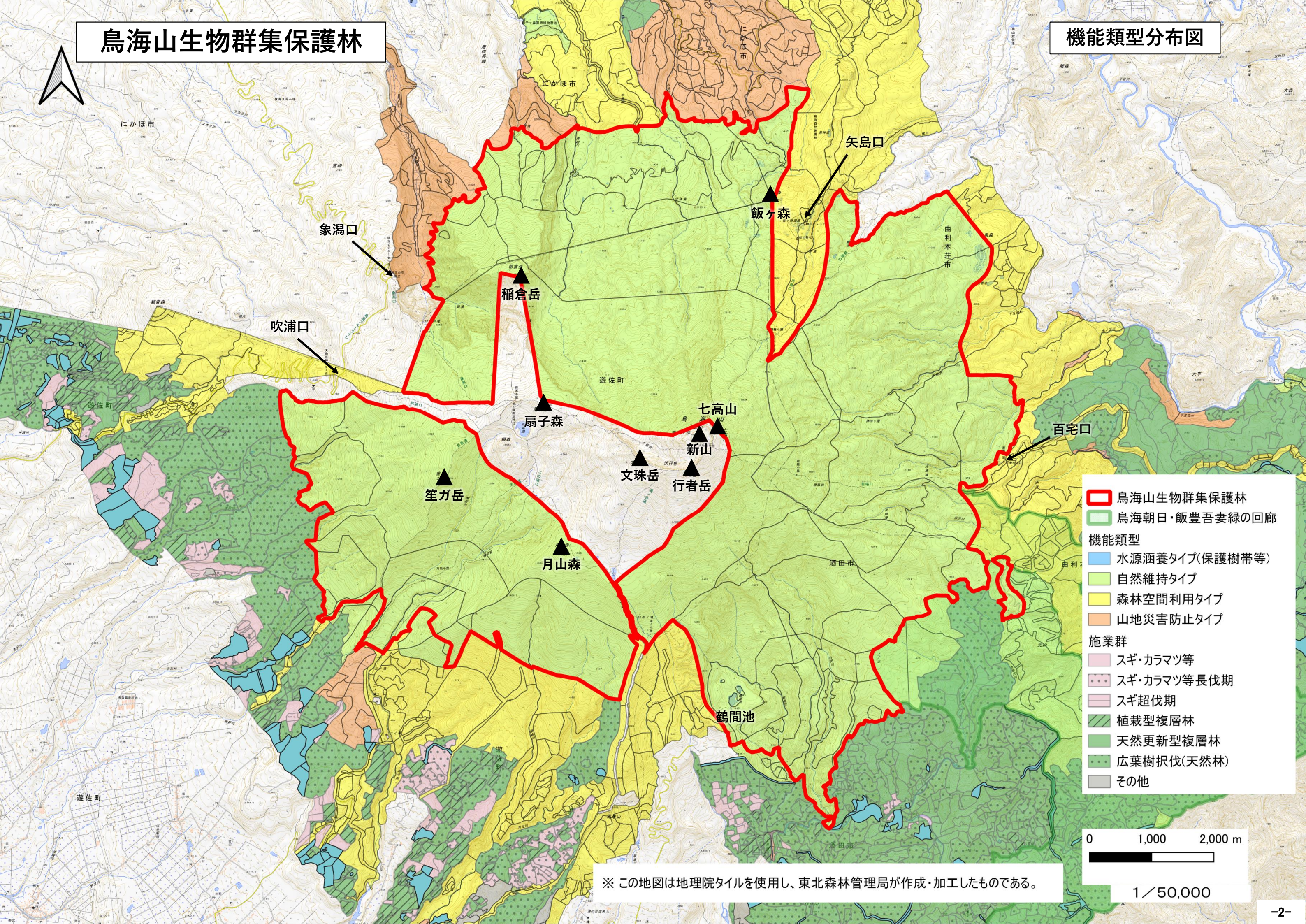
項 目	参照資料	所 見
周辺の森林施業の現況	機能類型分布図	本保護林の周辺には、水源涵養タイプ、自然維持タイプ、森林空間利用タイプ及び山地災害防止タイプの4類型が分布し、南西側に『鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊』が接続している。保護林に隣接する箇所で、将来的に皆伐が予定されている林分は存在しない。
法令制限・利用等の現況	機能類型分布図 自然公園分布図	保護林の大部分が水源かん養保安林及び鳥獣保護区に指定されているほか、稲倉岳北側が土砂流出防備保安林に、保護林の東～南側一帯は保健保安林に指定されている。また、鶴間池が「鶴間ヶ池のモリアオガエル繁殖地」として、山形県の天然記念物に指定されており、池を含む小班は風致保安林にも指定されている。 毎年多くの登山客が訪れているが、保護林全域が鳥海国定公園に指定されており、登山道沿線は大部分が第1種及び第2種特別地域に指定されている。
植生に関する現況	植生図 衛星画像・現況写真	保護林の高標高域はコケモモ・ハイマツ群集や雪田草原等が生育し、偽高山帯の様相を呈する。標高が下がるにつれてミヤマハンノキ群落やウラジロウラク・ミヤマナラ群団等に植生が変化し、山麓部にはチシマザサ・ブナ群団が広がっている。

地帯区分(案)	保護林の周辺については、森林の現況に急激な変化を与えないことを旨とした機能類型や緑の回廊等に指定されており、緩衝帯としての役割が期待できる。そのため保全利用地区は設定せず、保護林全域を保存地区とする。
---------	--

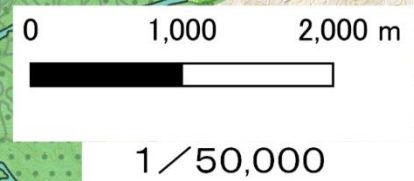


# 鳥海山生物群集保護林

## 機能類型分布図



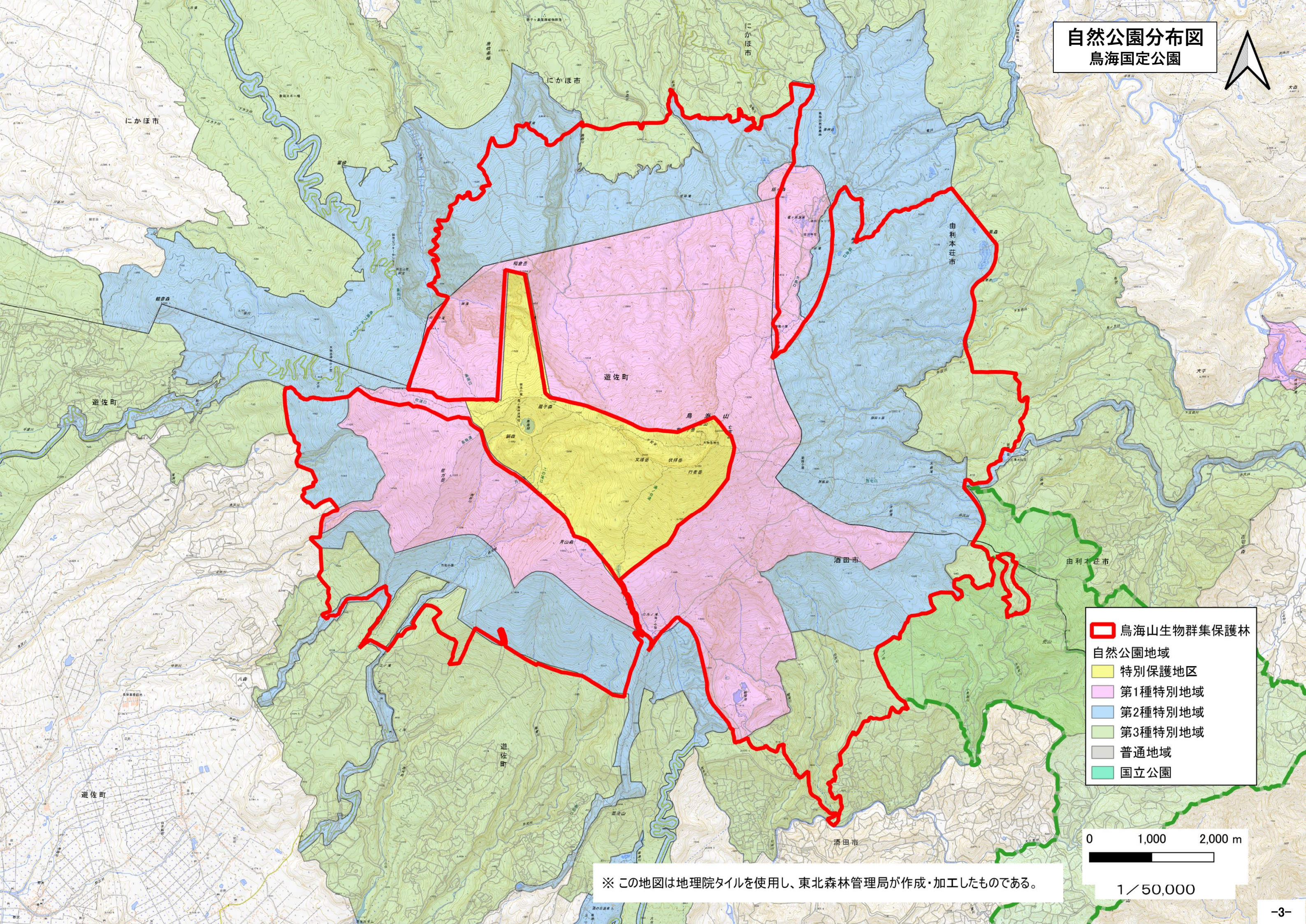
- 鳥海山生物群集保護林
- 鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊
- 機能類型
  - 水源涵養タイプ(保護樹帯等)
  - 自然維持タイプ
  - 森林空間利用タイプ
  - 山地災害防止タイプ
- 施業群
  - スギ・カラマツ等
  - スギ・カラマツ等長伐期
  - スギ超伐期
  - 植栽型複層林
  - 天然更新型複層林
  - 広葉樹択伐(天然林)
  - その他



※ この地図は地理院タイルを使用し、東北森林管理局が作成・加工したものである。



# 自然公園分布図 鳥海国定公園



- 鳥海山生物群集保護林
- 自然公園地域
- 特別保護地区
- 第1種特別地域
- 第2種特別地域
- 第3種特別地域
- 普通地域
- 国立公園

0 1,000 2,000 m

1/50,000

※ この地図は地理院タイルを使用し、東北森林管理局が作成・加工したものである。



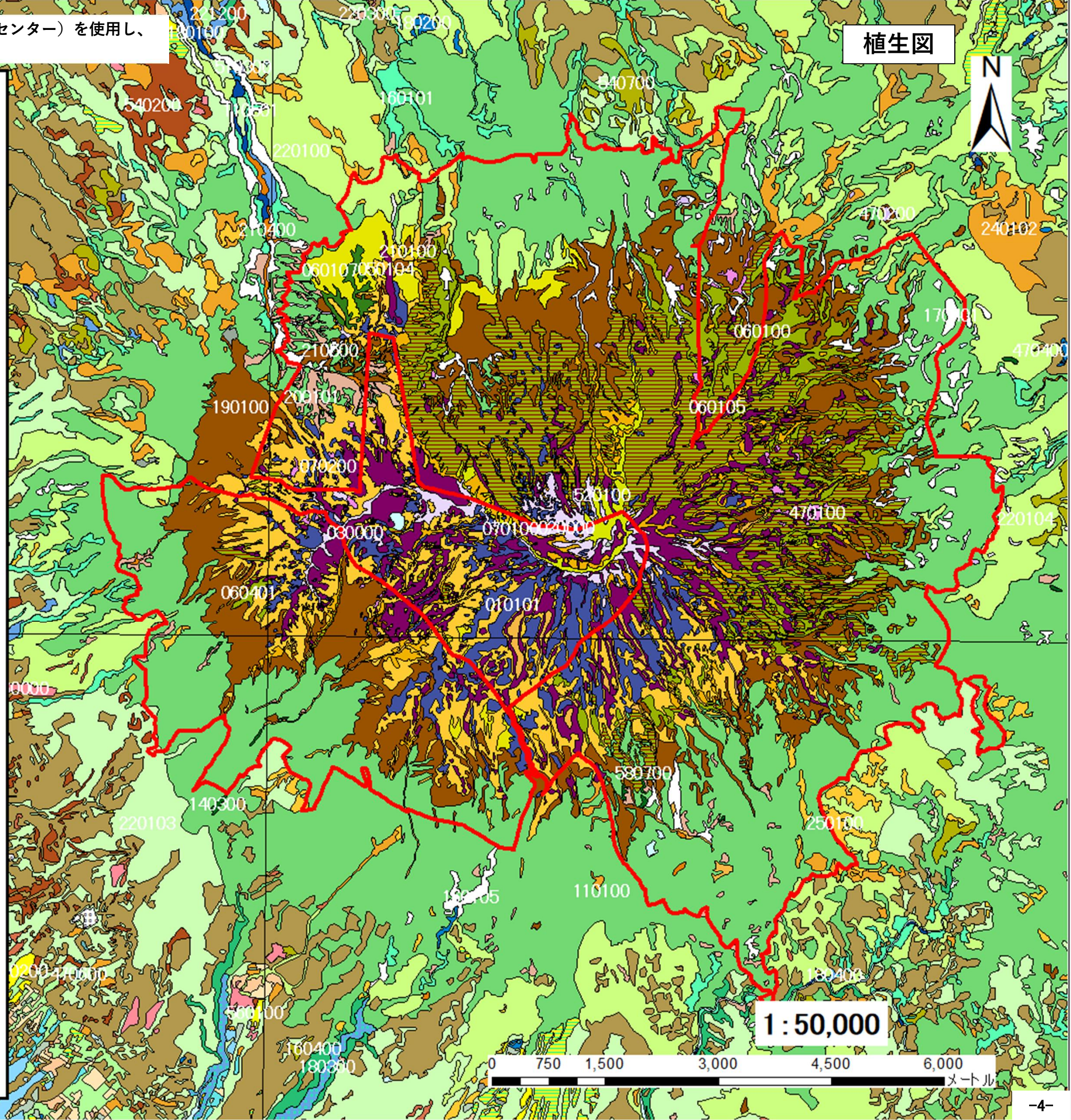
この植生図は1/25,000植生図GISデータ（環境省生物多様性センター）を使用し、東北森林管理局が作成・加工したものである。

# 植生図

## 植生図(鳥海山)

HANREI\_C HANREI\_N

010101 コケモモ・ハイマツ群集	250200 ススキ群団 (V)
020000 高山ハイデ及び風衝草原	260000 保樹林地群団 (V)
030000 雪田草原	271600 タブノキ群集
050104 コメツグ群集	410700 アカメガシワ・カラスザンショウ群集
060100 ミドリユキザサ・ダケカンバ群団	430000 タケ・ササ群集
060105 ミヤマハノキ群集	470100 ウルコケモモ・ミズゴケクラス
060107 ササ・ダケカンバ群集	470200 ヌマガヤ・オウダー
060401 ナナカドー・ミナカエデ群集	470400 ヨシクラス
070100 シナノキンバイ・ミヤマキンポウゲ群団	470501 ウルヨシ群集
070200 ササ群集 (II)	470600 ヒルムシロクラス
110100 チシマザサ・ブナ群団	490000 砂丘植生
110302 エゾイタヤ・ケヤキ群集	491000 礫原植生
140300 クロバ・キタゴヨウ群集	500000 海岸断崖地植生
160101 ジュウモンジ・ダサウグミ群集	510300 岩壁植生
160400 ケヤキ群集 (IV)	520100 火山灰原植生
170200 ハノキ群集 (IV)	540100 スギ・ヒノキ・サワラ植林
180100 ヤナギ高木群集 (IV)	540101 スギ巨木林
180200 ヤナギ低木群集 (IV)	540200 アカマツ植林
180300 オニグルミ群集 (IV)	540300 クロマツ植林
180400 ヤマハノキ群集	540700 カラマツ植林
190100 クラジロウ・クマシラ・ミヤマナラ群団	540902 ニセアカシア群集
200101 ヒメヤシ・ブシロー・シタウグミ群集	550000 竹林
210100 ササ群集 (IV)	560100 ゴルフ場・芝地
210400 オオモミ・オオイトドリ群団	560200 牧草地
220100 ブナ・ミズナラ群集	570100 路傍・空地雑草群集
220103 オオバ・クロモジ・ミズナラ群集	570101 放棄畑雑草群集
220104 ブナ二次林	570200 果樹園
220200 カシワ群集 (V)	570300 畑雑草群集
220300 クダイカンバ群集	570400 水田雑草群集
220501 オカチョウジ・クラー・コナラ群集	570500 放棄水田雑草群集
221200 オニグルミ群集 (V)	580100 市街地
221300 ケヤキ二次林	580101 緑の多い住宅地
230100 アカマツ群集 (V)	580200 残存・植栽樹林をもった公園、墓地等
240102 タニウグミ・ノリウグミ群集	580400 造成地
250100 ササ群集 (V)	580500 開放水域
	580700 自然裸地





衛星画像（2020）  
現況写真



① R3保護林モニタリング：No.4



② R3保護林モニタリング：鶴間池



⑤ R1保護林モニタリング：No.2



⑥ R1保護林モニタリング：No.6



⑦ R3保護林モニタリング：「鳥海ブナ」



③ R3保護林モニタリング：鶴間池



④ R1保護林モニタリング：No.3



※ この地図は地理院タイルを使用し、東北森林管理局が作成・加工したものである。

鳥海山生物群集保護林

0 1,000 2,000 m

1/50,000